

好みの紙を選んで、専用のジェルで貼り付けます。



デコパージュとは、紙に描かれた模様や絵の切り抜きを貼って物の表面を飾り、コーティング剤を塗り重ねていく工芸です。
フランス語で、切り抜く、切り裂くなどという意味です。



準備物

- デコパージュしたい雑貨（今回はティッシュ box）
布製、木製、紙製、プラスチックなど
樹脂製のものなど
- ペーパーナプキンなどの、吸湿性のある用紙
- デコパージュ用のジェル
- リボン
- 筆、皿



穴が開いてしまったら…

一回り大きく用紙を切って
貼り付け、コーティングしましょう。

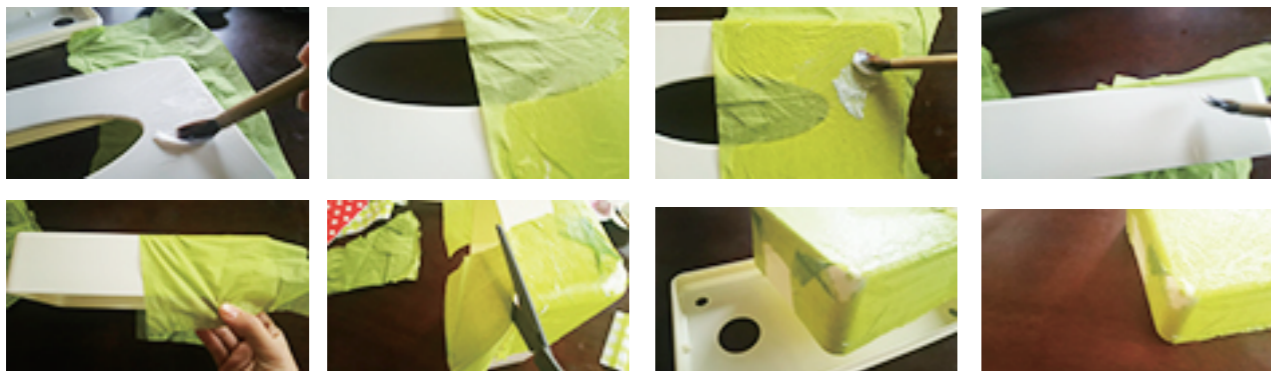
もしくはシールやリボンなどを貼って
”デザイン”の一部にしても良いでしょう。

③取り出し口を貼る



①好みの柄のペーパーナプキンを選びます。
重なった紙の、一番上、印刷してある面
だけを使います。

②ティッシュボックスにジェルを塗り、ペーパーを貼る。
貼ったペーパーの上から、ジェルを重ね塗りして、コーティングする。



④デコレーションする

リボンや金属の部品をジェルで貼り付ける。



完成

ミニナル for instruct

できる作業を考える

デコパージュに必要な手の動きを考えると

紙を切る、筆でのり（ジェル）を塗る、という大きく二つの作業が考えられます。

紙を切るには①ハサミで切る ②手でちぎる

筆でのりを塗るには①全体に塗れているか ②毛先の動きに逆らっていないか ③適量が判断できるかなど様々な過程があります。

紙を切ること、のりを塗ることを通して、得意な動作できることをそれぞれに合った形で挑戦できたらいいですね。



ハサミで直線的に切って
大きな紙を1枚貼ったところ



ビリビリにやぶった紙を
重ねて貼ったところ